

「社会起業」とは？

大ナゴヤ大学学長が経験する

「街じゅうがキャンパス」を合言葉に、2009年9月に開校した「大ナゴヤ大学」。校舎や特定の場所を持たず、生涯学習という切り口でナゴヤ（名古屋）とその周辺、東海3県など含めた「ナゴヤ圏」の街づくりを行う特定非営利活動法人です。

「大学」と名乗ってはいませんが、学校教育上では大学ではありません。

原則毎月第2土曜日に、食や歴史・文化から街あるき・手を動かすワークショップまでユニークなテーマの授業を、ナゴヤの街じゅうで複数実施している間に隔たりがないのも特長です。

「誰もが先生になれる」

特定の

① 開校から半年、ホー

ろで複数実施している間に隔たりがないのも特長です。

「誰もが先生になれる」

市民参加のゼミも人気

ムページより登録いただいた学生数はすでに1250人を超え、現在も日々増え続けています。

そのうち20代〜30代の登録が全体の70%以上を占めるなど、これは今後に向けて、さまざまな可能性を感じられる展開

例といえる参加形態が特に注目されています。

一方で、テーマのユニークさも既にスタート。嗜好性・興味によって参加する授業を自由に選べる

「大ナゴヤ大学」とは？

「誰もが先生になれる」

「社会起業」という観点

「NPO法人大ナゴヤ」

「社会起業」という観点

【プロフィール】
 かとう・しんや
 1966年成
 城大学経済
 学部卒、リン
 ナイでの
 経験を経て
 2009年2月
 より大ナゴ
 ヤ大学開校
 準備室事務
 局代表、20
 09年12月N
 PO法人化。



から、これまでにな
 いモデルで「ナゴ
 ヤを元気にしたい」と
 思い大ナゴヤ大学を
 立ち上げました。現
 在、全国各地で「大
 学型街づくりモデル」
 が続々と立ち上がり
 が注目されています。

